

2007 - 20

2007 - 3月5日

NANIWA 51号

西日本合同執行委員会開催

3月4日、支部より佐藤修二委員長と及川副書記長が来阪されました。

委員長からは、今日からのたたかいのイメージについて話しがありました。ストに対して経験がないため、具体的なイメージがわきにくいわけですが、想定される質疑をみんなで話し合っていくなかで明かにしていきました。それを受けて会社の不当労働行為に対する連絡体制を強化することにしました。なにかあれば、すぐに近隣の仲間や支部に連絡をとる。ノートをとり不当介入メモに記入。また、業務についても徹底的に会社に責任を持たせて顧客対応させる、組合の財物の破損は許さない、などを確認しました。また及川副書記長からは具体的な行動日程の話しがありました。

「本当にタイトではあるが、自分たちの将来をかけてこのたたかいをたたかいきる」「完全勝利にむけてできることはつくす」ということで全員一致しました。

緊急 スト権行使について(Q & A)の6ページ目の事故以外のフリーダイヤルがまちがっているので訂正してください。正しくは0120 - 868 - 100です。

全国のみなさん、まずは、3月9日自主交渉打ち切り日まで粘り強くがんばりましょう。

近況

大阪のとりにくみ...時間外と土・日に、外勤部会と各支部の総会に参加しました。その中で私たちの訴えをしてきました。そのうえカンパまで頂きました。ここにお礼と、「最後までたたかいきる」「この攻撃を他支部、他外勤に絶対及ぼさせない」決意を述べます。この裁判でしっかりと勝って、経営の攻撃を踏みとどめます。ご支援よろしく願います。

ひとはみんなのために みんなはひとりのために

全損保日勤外勤支部大阪分会